

1. 補助金支出一覧(令和7年度予算)

一般会計

(単位：円)

番号	所 管	支出名称	支出先	7 年度算定	6 年度当初	交付目的	事業の概要	事業開始年度	終期又は次回検証年度
1	大阪港湾局 計画整備部 振興課	大阪みなと貨物集貨事業補助金 (大阪みなと食の輸出促進事業)	荷主、フォワーダー	3,000,000	3,000,000	大阪港と府営港湾の両港の特色を活かし、双方の港湾及び背後圏を利用する貨物への支援を実施することで大阪港における取扱貨物量を増加させ、定期航路の増便や新規定期航路の就航をめざす。	大阪港と府営港湾の両港の特色を活かし、双方の港湾及び背後圏を利用する貨物への支援を実施することで大阪港における取扱貨物量を増加させ、定期航路の増便や新規定期航路の就航をめざすため、府営港湾エリアに立地する倉庫(堺青果センター等)を通じて大阪港から海外へ輸出される「食」貨物を支援 (補助の対象及び補助率) ①府営港湾エリアに立地する倉庫(堺青果センター等)を通じて大阪港から海外へ輸出される「食」貨物について、新規・増加・転換貨物1TEUあたり30千円を支援(補助上限：1申請あたり3,000千円)	R6	R8
2	大阪港湾局 計画整備部 振興課	モーダルシフト推進事業補助金	荷主、運送事業者	21,000,000	21,000,000	「大阪港カーボンニュートラルポート(CNP)形成計画」に基づき、大阪港を経由する貨物輸送について、物流事業者等が実施する環境負荷の少ない輸送手段(鉄道や船舶)への転換(モーダルシフト)を推進する。	大阪港を経由する貨物輸送について、物流事業者等が実施する環境負荷の少ない輸送手段(鉄道や船舶)への転換(モーダルシフト)に要する経費の一部を助成する。 (補助の対象及び補助率) 大阪港を経由する貨物輸送のうち、環境負荷の少ない輸送手段(鉄道や船舶)への転換(モーダルシフト)について、転換により増加する輸送経費(補助上限：1申請あたり3,000千円)	R6	R8
3	大阪港湾局 計画整備部 振興課	大阪市コンテナ物流滞留対策事業(CONPAS導入)補助金	海運貨物取扱業者、 貨物自動車運送事業者、 コンテナターミナル運営事業者	21,400,000	43,333,000	新たな港湾情報システム「CONPAS」と海運貨物取扱業者や貨物自動車運送事業者、夢洲のコンテナターミナル運営事業者が所有するシステムの接続を支援し、速やかに各システムを連携させることにより、コンテナターミナルにおけるゲート処理時間短縮等のCONPASの機能を早期に発揮させ、工事車両を含む万博関連車両との輻輳を回避するとともに、物流車両の滞留を早期に解消し、物流交通を円滑化させることを目的とする。	夢洲のコンテナターミナルを利用する海運貨物取扱業者や貨物自動車運送事業者、及び夢洲のコンテナターミナル運営事業者に対し、新たな港湾情報システム「CONPAS」と接続するために必要となる海運貨物取扱業者や貨物自動車運送事業者、コンテナターミナル運営事業者が所有するシステムの改修等に係る費用の一部を補助する。 (補助の対象及び補助率) ①夢洲のコンテナターミナルを利用する海運貨物取扱業者の自社システムとCONPASが情報連携するために要する海運貨物取扱業者の自社システムの改修費 ・補助率1/3(補助上限：1社あたり50万円) ②夢洲のコンテナターミナルを利用する貨物自動車運送事業者の自社システムとCONPASが情報連携するために要する貨物自動車運送事業者の自社システムの改修費 ・補助率1/3(補助上限：1社あたり400万円) ③夢洲のコンテナターミナル運営事業者の自社システムとCONPASが情報連携するために要するコンテナターミナル運営事業者の自社システムの改修(輸出入業務に係る改修及び事前荷繰りに係る改修)及びサーバの設置に要する費用 ・補助率1/3(補助上限：1社あたり3,833万円)	R3	R8

1. 補助金支出一覧(令和7年度予算)

一般会計

(単位：円)

番号	所 管	支出名称	支出先	7 年度算定	6 年度当初	交付目的	事業の概要	事業開始年度	終期又は次回検証年度
4	大阪港湾局 計画整備部 振興課	夢洲コンテナターミナル空コンテナ返却場所一時移転促進事業補助金	夢洲のコンテナターミナルを利用する外航船社の元請港湾運送事業者	203, 250, 000	0	夢洲のコンテナターミナルに返却される空コンテナの一部について、夢洲以外のコンテナターミナル等への返却を促進することに対して支援することにより、夢洲のコンテナターミナル周辺におけるコンテナ車両の発生集中交通量を減少させ、2025年日本国際博覧会における来場者の輸送及び物流交通を円滑化させることを目的とする。	夢洲のコンテナターミナルを利用する外航船社の元請港湾運送事業者に対して、夢洲のコンテナターミナルより搬出された実入コンテナの空コンテナ返却について、夢洲以外のコンテナターミナル等に返却先を変更し、補助対象期間における夢洲コンテナターミナルへの空コンテナ返却率が基準月の空コンテナ返却率を下回っており、かつ、夢洲へ返却された空コンテナの本数が基準月の夢洲への空コンテナ返却本数に対して減少している空コンテナ本数を対象として補助する。	R7	R7
5	大阪港湾局 計画整備部 事業戦略課	CNP認証取得にかかる推進事業(ヤード照明のLED化)補助金	ヤード照明施設のLED化を実施するコンテナターミナル運営事業者等	0	68, 000, 000	・大阪港の取扱貨物量及び基幹航路の維持拡大を図るために、「CNP認証(コンテナターミナル)制度」の取得をすることで、脱炭素化に取り組む荷主等に広くPRする必要がある。 ・「CNP認証(コンテナターミナル)制度」の取得にヤード照明施設のLED化が要件となっていることから、夢洲コンテナターミナル内のヤード照明施設のLED化を推進することを目的とする。	・夢洲コンテナターミナルにおいて、ヤード照明施設のLED化を実施するコンテナターミナル運営事業者等を対象にLED化に係る費用の一部を補助する。 (補助率) 補助率：1/3	R6	R6
6	大阪港湾局 計画整備部 事業戦略課	大阪港コンテナターミナル荷役機械の脱炭素化事業補助金	大阪港内で稼働中の荷役機械(RTG等)に関し、従来型(ディーゼル型)から低炭素型への改造等を実施する事業者	0	0	・大阪港におけるCNP形成(脱炭素化)を促進することで「ゼロカーボン おおさか」実現に貢献するとともに、「CNP認証(コンテナターミナル)」を取得し、脱炭素化に取り組む荷主等に広くPRすることで、大阪港の取扱貨物量及び定期航路の維持拡大を図ることを目的とする。	・大阪港内で稼働中の荷役機械に関し、従来型(ディーゼル型)から低炭素型への改造等を促進するため、費用の一部を補助 (補助金額及び補助率) ・補助金額(上限)：50, 000, 000円/基 ・補助率：1/2	R7	R9
合計				248, 650, 000	135, 333, 000				